



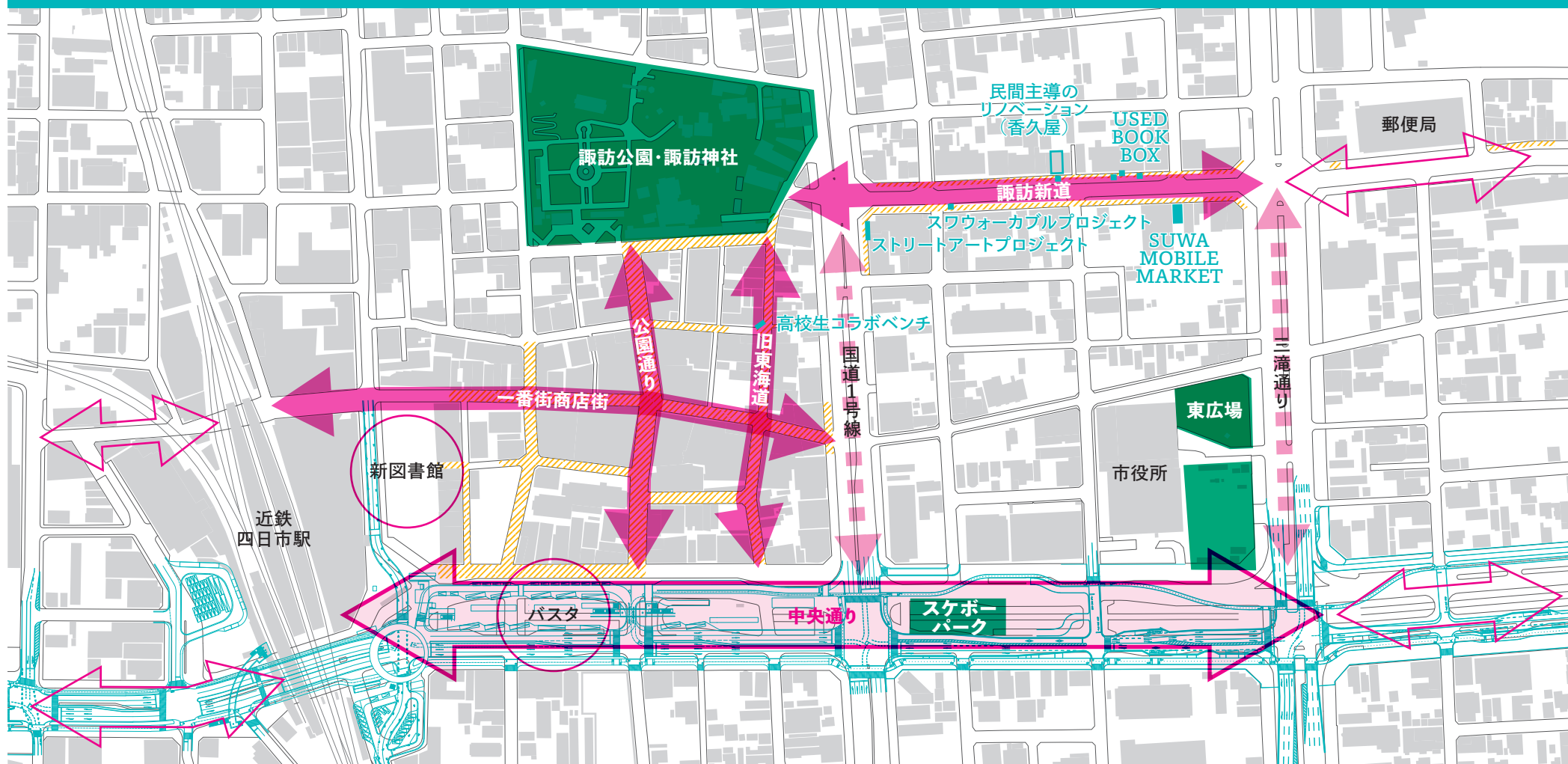
第3章

エリアの未来像

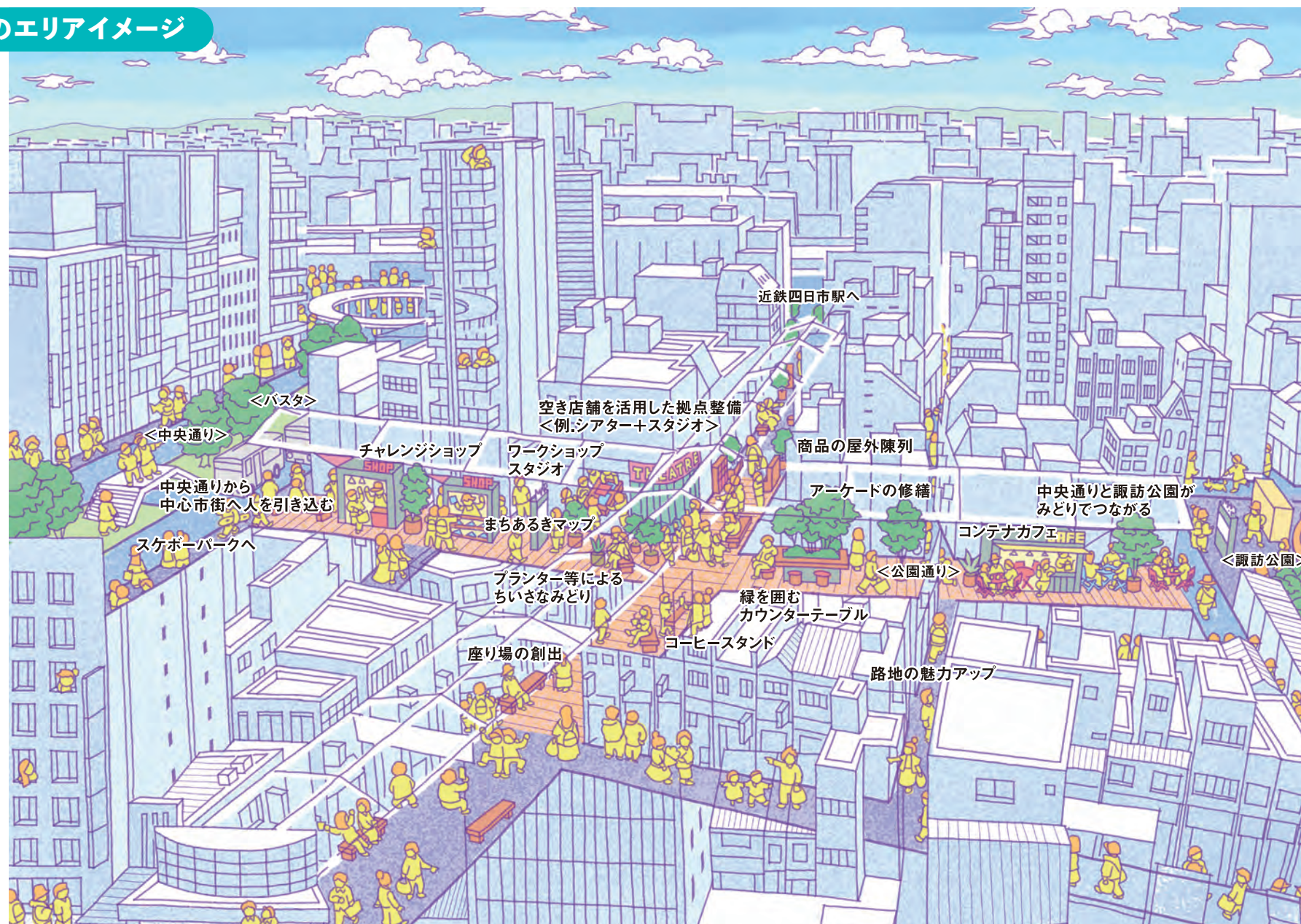
- 中央通りや一番街商店街、諏訪新道などの街路を歩行者ネットワークの重要なパスとして整備・活用を進めるほか、その沿道を中心に歩行者が滞留できるような居場所をつくることで、四日市まちなかを回遊できる居心地の良い歩行者ネットワークを形成します。

四日市まちなかが目指す姿

日常的なにぎわいをうむパブリックスペースが人をつなぐ



未来のエリアイメージ



エリアコンセプト

① 昼夜人が集うまちの顔

- ▷ 昼夜問わずまちなかに誰もが訪れたいくなる環境づくり
(座り場の創出、パーソナルモビリティなど)
- ▷ 来街者も意識した「四日市」の発信 など

② カルチャーを育む

- ▷ 新図書館整備と関連した文化的活動の活性化
- ▷ おしゃれであること
- ▷ ストリートカルチャー など

③ 新しいチャレンジができる

- ▷ 新規出店希望者がチャレンジできる環境づくり
(空き店舗の活用、路上コンテナ設置など)
- ▷ 市民の声を実現に向かわせる仕組みづくり など

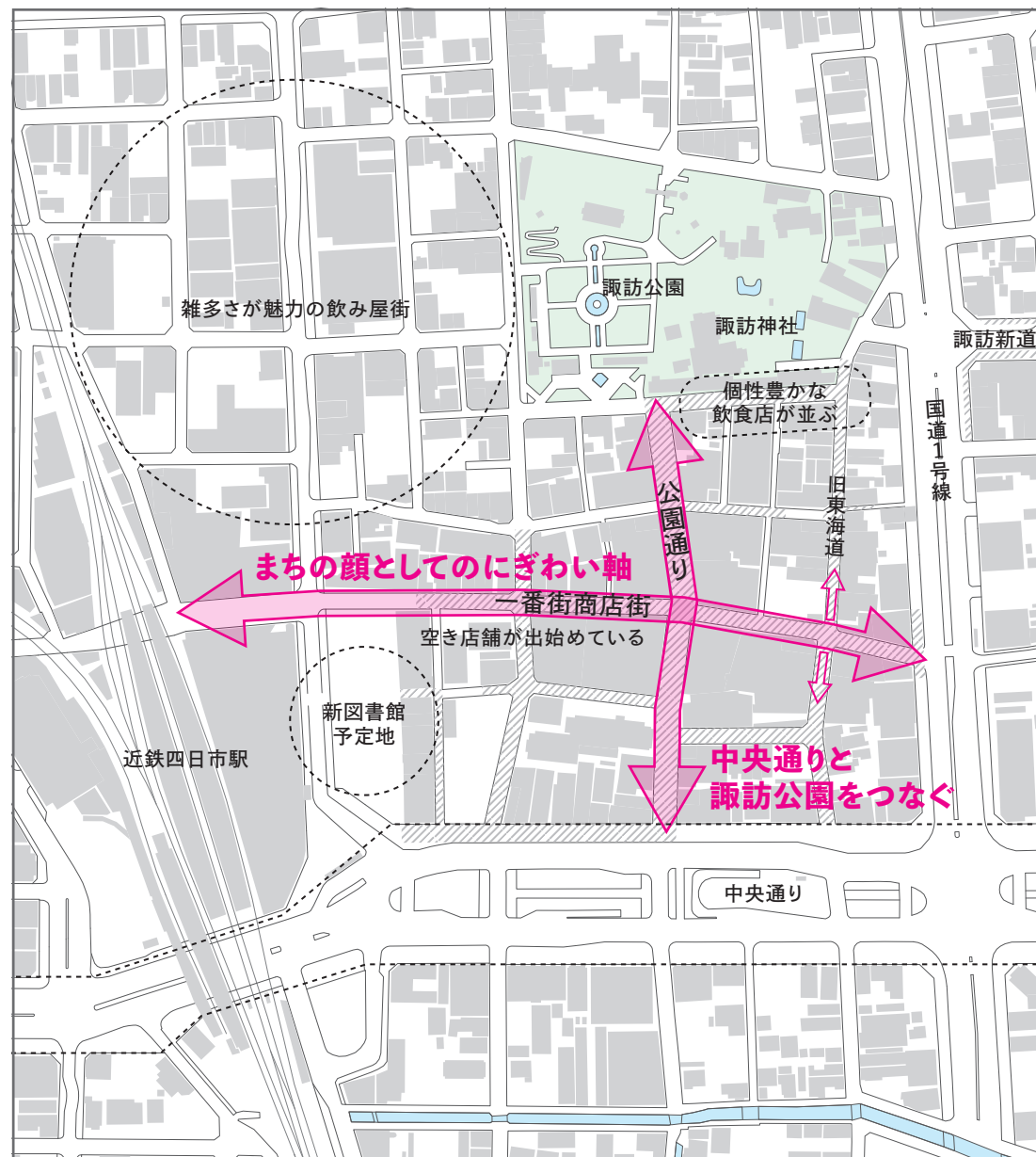
④ 子どもたちが誇りに思う

- ▷ 子どもたちが安心して遊べる場所に
- ▷ 人口減少を食い止める
- ▷ 誇れるまちにしたい など

(▷以下は主な取組方針)

地域パートナー

- ▷ 商店街組織(一番街など)
- ▷ 女性起業家コミュニティwiz:
- ▷ 四日市大学、四日市商業高校
- ▷ 地元企業
- ▷ ライブラリーフレンズ四日市



短期・中期・長期の取組方針

昼夜人が集うまちの顔

短期

数ヶ月で実施する取組

- 環境づくり
 - ・音楽が流れる街(生演奏)
 - ・強力なWi-Fi整備
 - ・商店街に緑や花を設置
 - ・バリアフリーじゃない店のゴメンネ割引
 - ・フリースクール
- 普段づかい
 - ・ランチ需要の把握(アンケート等)
 - ・ランチは商店街で食べようキャンペーン
 - ・静かに読書できる場所づくり

中期

数年後実施する取組

- ウォーカブルなまちづくり
 - ・自転車レーン、自転車置き場、ウォーキングレーン
 - ・日本一のユニバーサルデザイン商店街宣言
 - ・座れる場所が欲しい(お年寄り用)
 - ・花壇又はプランターで、花の多いまちに
 - ・マップ、ガイド、サイネージで分かりやすく
 - ・囲んで座れるテーブルやベンチのセット設置
- 居場所づくり
 - ・誰でも集える公共的な場所または店をつくる
 - ・若者もお年寄りも行きたいまちに

長期

数十年後実現したい環境

- 夜の店と昼の店のエリアが分かれている
- 囲んで座れるテーブルやベンチのセットを置く(屋外対応)
- 誰でも集える公共的な場所または店をつくる

カルチャーを育む

- 普及啓発
 - ・ワークショップ開催(課題解決を話し合い、市民に主体性を)
 - ・文化講座の実施
 - ・新図書館を考えるイベント(機能、歴史)
 - ▶ ライブラリーフレンズ四日市の活動
 - ▶ ユニバーサルデザイン講演会
- 情報発信
 - ・まちの良い所を、顔が見えるかたちで発信
 - ・バリアフリーな店ができれば全力でPR、応援

- 四日市カルチャーをまちなかで
 - ・パルズやヴィアティンのショールーム
 - ・健康や教育関連のセミナーを常時開催
 - ・萬古焼を商店街のなかに
 - ・演芸場、小映画館
 - ・伊勢茶の販売とカフェ
- 合意形成・まちのあり方
 - ・多様な人々を前提としたハード整備への希望を届ける仕組みづくり
 - ・誰かが守るのではなく街の店主が街を守る
 - ・手作りで作るまち

- 文化的活動の活性化
 - ・ライブラリー・オブ・ザ・イヤー
 - ・ビブリオバトル
 - ・世界的な音楽家のコンサート
- スケボーパークつくることで集約
- おしゃれである

新しいチャレンジができる

- チャレンジの機会創出
 - ・チャレンジショップゾーンを作る
 - ・出店交渉のできる機関が欲しい
 - ・なんでも四日市の市のリニューアル
 - ・工業と商店街のコラボ(名物商品づくり)
 - ・アーケード内にキッチンカーを呼ぶ
 - ▶ キッチンカーシェアプロジェクト

- チャレンジショップ整備
 - ・お菓子や文房具、雑貨、カフェなど健全なお店のチャレンジショップ
 - ・個人経営店にチャレンジできる場を提供してもらう
- 経済活動・店舗誘致等
 - ・カフェ、ファミレス、個性あるセレクトショップ、ファッション店、甘味処、定食屋、雑貨屋など
 - ・地域通貨システムをつくる
 - ・バスと商店街の連携(デリバリーなど)
 - ・ランチマップ

- チャレンジの場所。チャレンジが気軽にできるようなスペース
- パーソナルモビリティが走っている

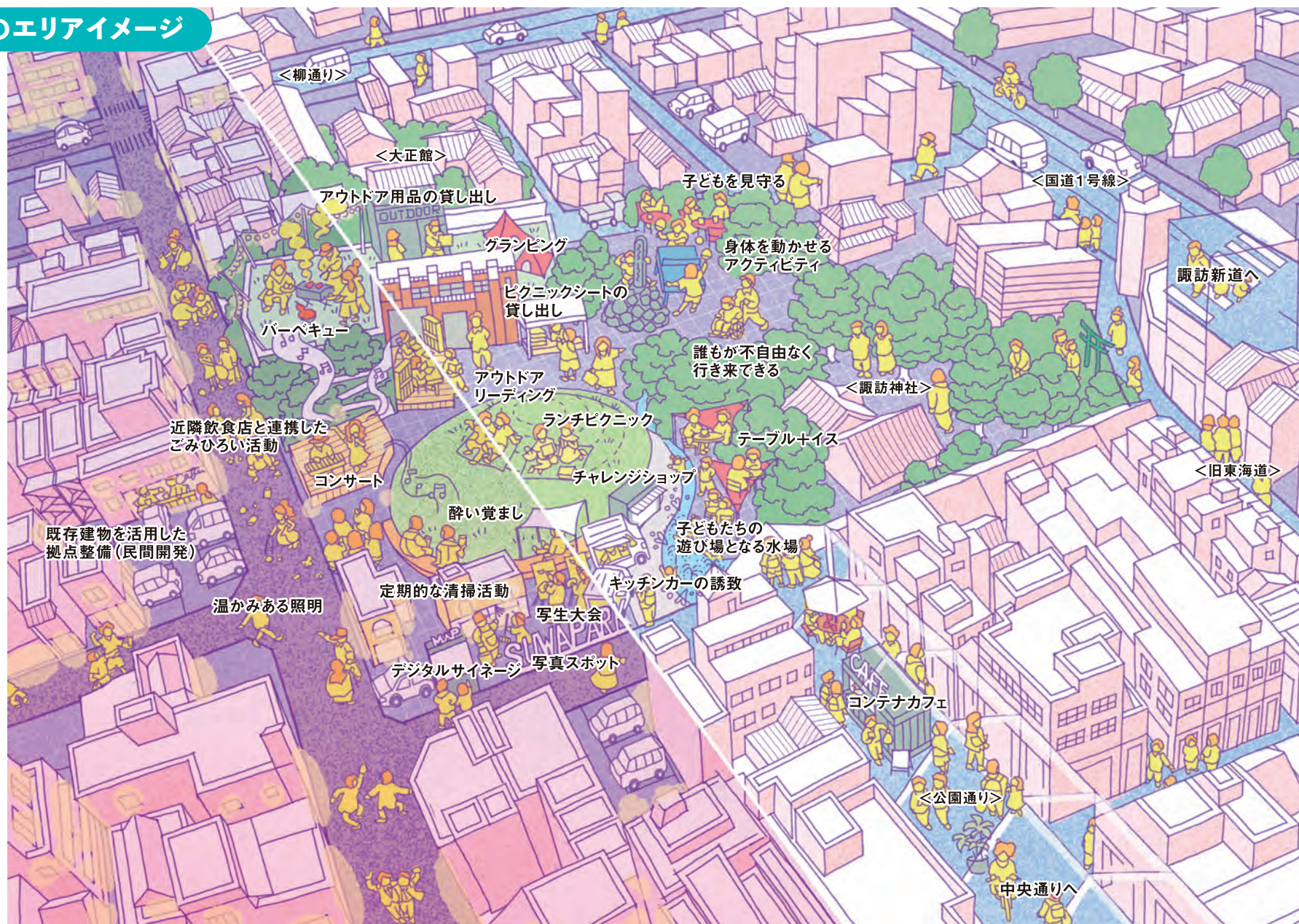
子どもたちが誇りに思う

- 子どもを対象にしたイベント
 - ・マルシェでは親子が楽しめるよ
 - ・子育て中の親子が遊べるイベント
 - ・子どもたちがつくる文化祭
 - ・コスプレ、ボールプール、ケンケンパ
- 市民を巻き込んだそうじイベント
 - ・まちのそうじ活動を盛り上げる
 - ・家の前、店の前から始める

- 子どもを対象にした取り組み
 - ・1年中職業体験のできる場所
 - ・まちなかスタンプラリー(アニメとのコラボ等)
 - ・子どもが遊べる街にしたい
 - ・子どもたちのランプでライトアップ
- 継続的な清掃活動
 - ・そうじを市民グループ化
 - ・安全安心な街にしたい(路上の客引き・タバコをなくす)

- これ以上夜のお店を増やさない
- 子どもが安心して遊べる場所
- 誇れるまち
- 人口減少を食い止めるまち

未来のエリアイメージ



エリアコンセプト

① 誰もが受け入れられる

- ▷ 大人も子どもも妊産婦も高齢者も酔っ払いも心が弱った人も受け入れる
- ▷ 災害対応の準備がある
- ▷ 昼(=子どもたちの遊び場)と夜(=酔い覚ましの利用)の共存
- ▷ 優れたユニバーサルデザインがある など

② 毎日新しいコトに出会える

- ▷ イベント満載、だけどイベントだけじゃない、日常から楽しい
- ▷ チャレンジショップがある
- ▷ デートしたくなる など

③ 歩きたくなる商店街、一息つける公園がある

- ▷ 中央通り、一番街、諏訪新道等と一体的な回遊性をもつ
- ▷ 移動販売車の誘致 など

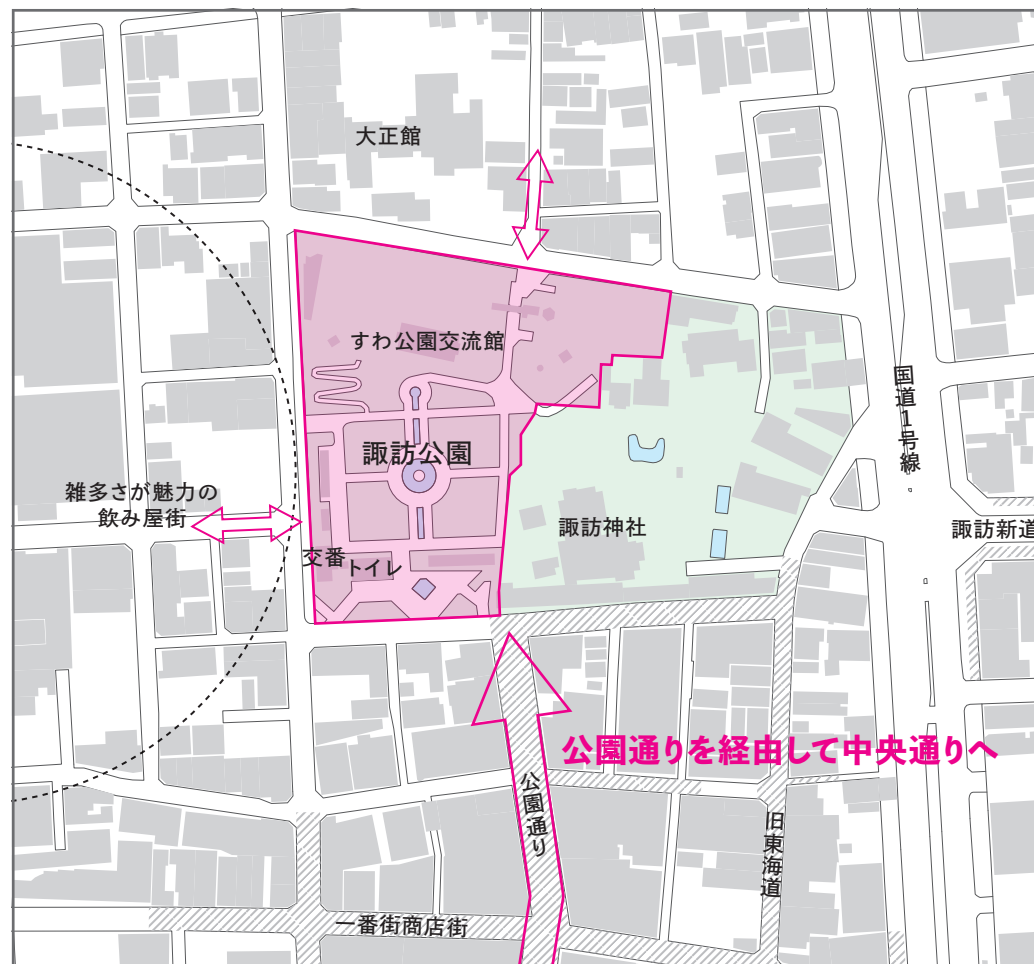
④ 古いものと新しいものが共存する

- ▷ 諏訪公園のリニューアル
- ▷ 諏訪神社、大正館、すわ公園交流館など歴史的な建造物
- ▷ 将来的な公園周辺の民間開発(リノベーション) など

⑤ 公園や街への愛着を育む、市民主体のマネジメント

- ▷ 収益を得られる仕組みづくり
- ▷ ごみひろいエクササイズなど継続的な清掃活動 など

(▷以下は主な取組方針)



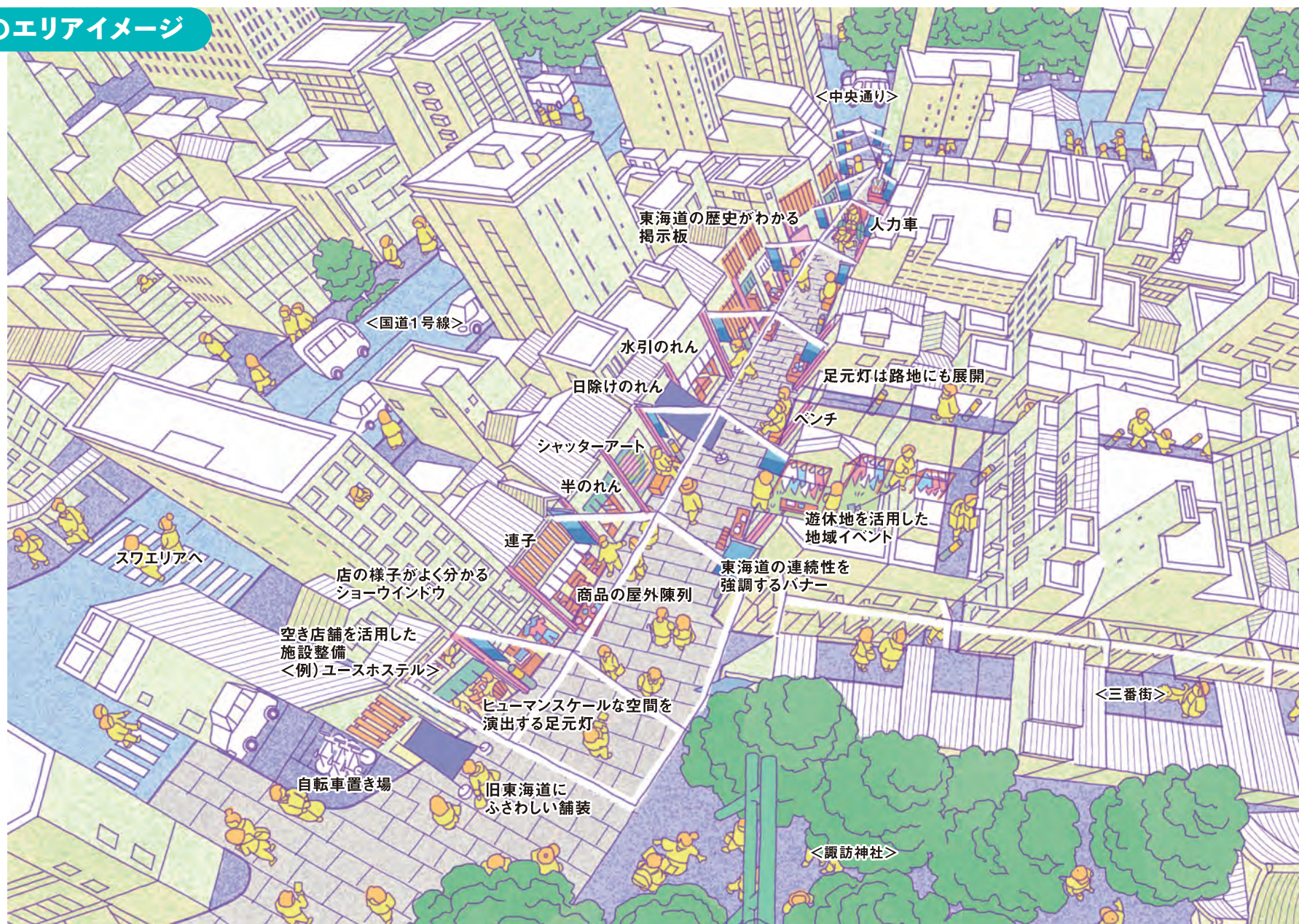
地域パートナー

- ▷ すわ交流館
- ▷ 商店街(諏訪西、三番街など)
- ▷ 諏訪神社
- ▷ CTY
- ▷ 障がい者団体

短期・中期・長期の取組方針

	誰もが受け入れられる	毎日新しいコトに出会える	歩きたくなる商店街、一息つける公園がある	古いものと新しいものが共存する	公園や街への愛着を育む、市民主体のマネジメント
短期 数ヶ月で実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 快適な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・音楽が流れる街(生演奏) ・強力なWi-Fi整備 ・商店街に緑や花を設置 ・フリースクール ・テーブル付きの椅子を置いてみる ・バリアフリーじゃない店のゴメンネ割引 ・UDワークショップ ▶ ユニバーサルデザイン講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ● にぎわいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・芝生で親子ハロウィンピクニック ・点茶イベント ・焼き芋パーティ ・映えスポット撮影会 ・写生大会 ・UDワンデイカフェ(障害のある人がスタッフになる青空カフェ) ・キャンプ体験、バーベキュー ▶ 諏訪公園を使ってみる実験 	<ul style="list-style-type: none"> ● 商店街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリー、ウォークラリー ・公園へのデリバリーサービス ・商店街で買ったものを食べるスペース ● いこいの空間づくり <ul style="list-style-type: none"> ・足湯 ・青空ヨガ、フィットネス ・レジャーシートを敷いて読書する 	<ul style="list-style-type: none"> ● まちの資源の有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ・枯れ草肥料づくり ・お化け屋敷(森・神社活用) ● まちのアーカイブ化 <ul style="list-style-type: none"> ・今ある公園の姿を写真に残す ・変わりゆく様子を市民に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ● マネジメント、維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動 ・防犯パトロール ・ライブカメラの設置 ・寝そべれないベンチに変える/座りにくい椅子に一部変える ・木の剪定 ・公園利用者への指導(昼間の呑み倒れ、喫煙) ・街の希望を言い合う話し合い
中期 数年後実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの遊び場 <ul style="list-style-type: none"> ・遊具の更新など子どもが遊べる環境をつくる ・水場に足を入れられる場所をつくる ● ユニバーサルデザイン <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応の公園整備 ・諏訪公園がUD活動の拠点になる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 収益をうむ施設の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車の誘致 ・チャレンジショップ ● イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ビアガーデン、ラーメンイベント、コンサートなど様々なイベントに対応できる設備 ・誰もが自由にイベントを開催できる ・公園へ行けば毎日何か楽しいことをやっている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 商店街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪公園でのイベント後、みんながアーケードで飲食する ・いつでも楽しめる仕掛けがある例)ライティング、プロジェクションマッピング ・デジタルサイネージで案内 ● 暑さ・寒さをしのげる <ul style="list-style-type: none"> ・ミストシャワー→冬はミスト+プロジェクション 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺店舗のリノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・駄菓子屋さんができる ・バリアフリー店が流行り、他店が真似をする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツの発信 ・官民連携による管理・広報 ● テクノロジー <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な公園 例)AIを活用した監視カメラ ● マネジメント、維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの更新 ・継続的な清掃活動、防犯パトロール
長期 数十年後実現したい環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 飲み帰りに一息つける ● 災害に対応した公園(情報が得られる仕組み) ● 優れたユニバーサルデザイン事例になって視察がくる ● 大人も子どもも妊産婦も高齢者も酔っ払いも心が弱った人も受け入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ● イベント満載の公園 ● チャレンジショップから常設へ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央通りなどと一体的な回遊性 ● 新図書館との連携(新図書館の本の持ち運びやイベントの実施など) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園周辺で民間主導の開発・リノベーションが頻発する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺店舗、テナントを巻き込んだ定期的な清掃活動 ● スマートインフラ活用(来園者の属性を把握し、可変性がある公園)

未来のエリアイメージ



エリアコンセプト

① 現代の東海道らしい街並みをつくる

- ▷ 景観づくり(東海道らしいファサードの研究、東海道のカラーを決めるなど)
- ▷ 現代の宿場町=ゲストハウス、ユースホステル
- ▷ アーケードのあり方を考える など

② 人を案内したくなる

- ▷ 人を呼びたくなるまち
- ▷ 電動人力車が走っている
- ▷ 空き店舗の活用(シャッターアート、チャレンジショップ) など

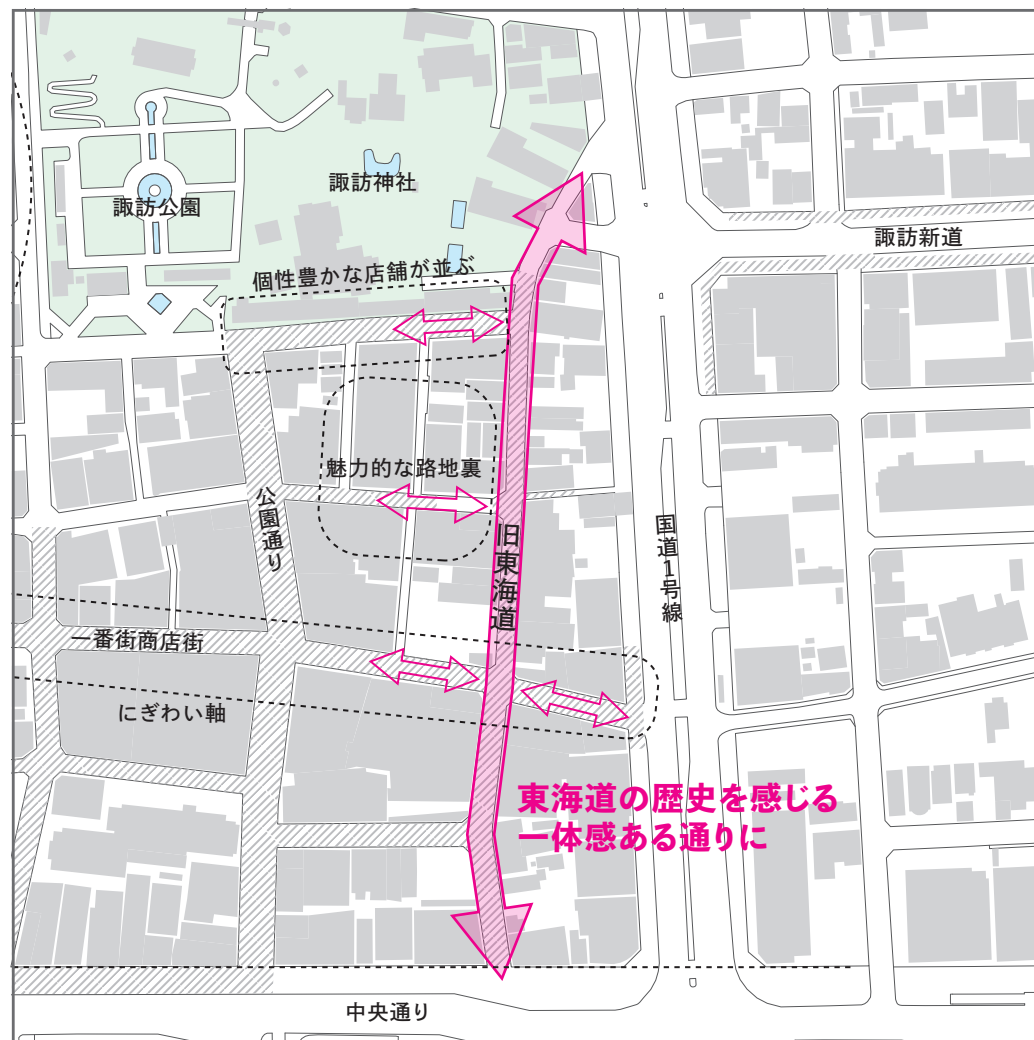
③ まちなかに住む豊かさを享受できる

- ▷ 住んでいて楽しいまち
- ▷ 駐輪場がある など

(▷以下は主な取組方針)

地域パートナー

- ▷ 商店街組織(表参道スワ前、スワ栄など)
- ▷ アーティスト
- ▷ 商工会議所
- ▷ 美術部
- ▷ 諏訪神社
- ▷ 空間デザイナー
- ▷ 新規出店事業者



東海道の歴史を感じる
一体感ある通りに

短期・中期・長期の取組方針

現代の東海道らしい街並みをつくる

短期

数ヶ月で実施する取組

- まちあるきマップづくり
 - ・街路マップ
 - ・東海道らしい店舗マップ
- 東海道PR
 - ・四日市の浮世絵版画コレクションを展示する
 - ・東海道の宿場町と分かる看板を立てる
 - ・アーケードをフル活用
- 情報発信
 - ・東海道SUWA分科会かわら版の発行

中期

数年後実施する取組

- 東海道PR
 - ・東海道を知れる情報ページ
 - ・東海道の絵
 - ・今ある店舗の昔の姿を絵で再構築する
 - ・SNSの活用(映えスポット)
 - ・デジタルサイネージで歴史紹介
 - ・学校、美術クラブ等に声を掛けて図案を考えてもらう
- 景観形成
 - ・東海道らしいファサードの研究。商店街で統一感。
 - ・店舗前に連子・格子で統一する
 - ・サイン、ファサード統一→基本デザインの制作(ロゴ等)
 - ・東海道らしい、他とは違う舗装
 - ・景観協定をつくる
 - ・二階以上部分の外壁色を統一する

長期

数十年後実現したい環境

- アーケードの中にゲストハウスがオープン
- 東海道らしい舗装
- アーケードのあり方を考える
- 和菓子店が出店したくなるような雰囲気

人を案内したくなる

- 空き店舗活用
 - ・シャッターに絵を書くイベント
 - ・空き店舗の店主の話を聞く
- 清掃活動
 - ・通りと店の清掃
 - ・おそうじ活動
- 地域イベントの開催
 - ・店舗前を活用してフードコート化
 - ・食べ歩きできるお店を週末に出店
 - ・個性的な商店街店舗に参加してもらい、知ってもらイベント
 - ・諏訪神社とコラボしたイベント

- 空き店舗活用
 - ・空き店舗の出店者募集(コンペ形式も)
 - ・空き店舗前の活用←オーナーのメリット提示
 - ・地場産品の店(万古焼、茶、素麺、酒、油等)
 - ・チャレンジショップ形式を空き店舗オーナーに提案する
 - ・空き店舗にリノベーション活用方法を伝える
 - ・和風の茶店、喫茶店(伊勢茶、永餅、饅頭、せんべい等)

- 住んで楽しい、人を呼びたくなるまち
- 電動人力車を近鉄四日市駅から走らせる

まちなかに住む豊かさを享受できる

- 歩きたくなる環境づくり
 - ・ベンチ設置
 - ▶ 地元高校生とコラボしたベンチ設置
 - ・「トイレどぞ」キャンペーン
 - ・アーケードのイルミネーション
 - ・緑を増やす
- まちづくり担い手の発掘育成
 - ・天岩戸方式!人々の楽しそうな声が聞こえる。話
 - ・店主同士の得意・不得意をわかり合う
 - ・ターゲットとなる団体とのネットワーク構築

- 歩きたくなる環境づくり
 - ・店の前に商品を出す
 - ・昼と夜の雰囲気を変える
 - ・駐輪場を整備する
 - ・中央通りに茶店風休憩所を作ってもら
 - ・ちょっと一休み、集まって話せる休憩所の整備

- 住んで楽しい、人を呼びたくなるまち

未来のエリアイメージ



エリアコンセプト

① 文化の匂いを感じるウォークブルなエリア

- ▷ マンション住民が路面のカフェに行ったり、通りで音楽を聴けるような環境
- ▷ 物販店舗が多い文化的な通りに
- ▷ 地域資源の発掘と発信
- ▷ 空地を活用した交流拠点 など

② まちなか滞在時間を延ばす

- ▷ 特に子どもたちのまちなか滞在時間を伸ばす
- ▷ まちなかに住むことでいろんな場所に歩いて行ける
- ▷ 今いる住民たちが住んでて楽しい、充実した暮らしが送れるなど

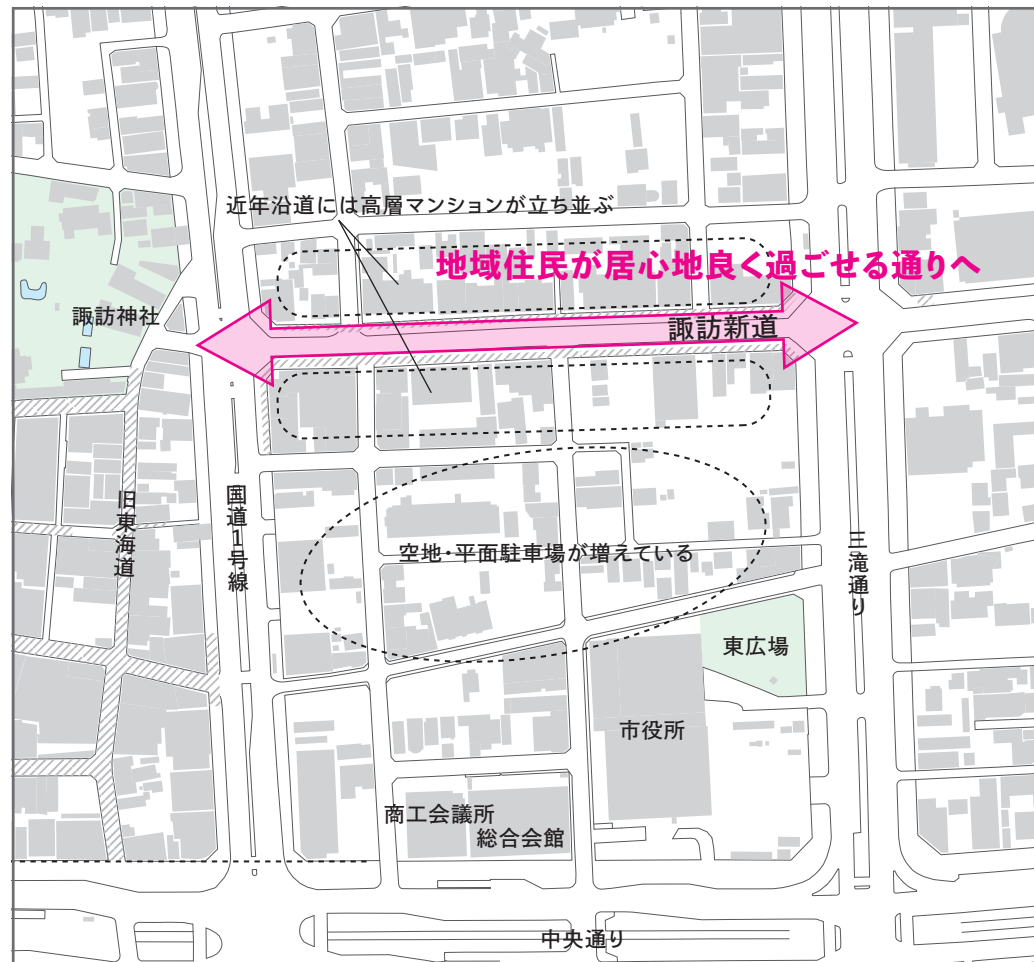
③ 住民や商店主の実験場

- ▷ 商店街が場所を借り上げて安価に貸すチャレンジの場
- ▷ 住民が育てるエディブルガーデン
- ▷ 街路空間を使った企画の一般公募 など

④ 次世代へ想いをつなげる仕組みづくり

- ▷ 子どもたちが四日市から離れても、いずれ帰ってきたくなる、自慢したくなる、カッコいいまち
- ▷ 若い人材でも入居しやすいスキーム
- ▷ 地域のまちづくりを担う人材発掘育成
- ▷ パブリックスペースやシャッター活用のデザインアイデア集をつくる など

(▷以下は主な取組方針)



地域パートナー

- ▷ 商店街組織(諏訪新道など)
- ▷ 子ども会
- ▷ 新規出店希望者
- ▷ 不動産事業者

短期・中期・長期の取組方針

	文化の匂いを感じる ウォークアブルなエリア	まちなか滞在時間を延ばす	住民や商店主の実験場	次世代へ想いをつなげる 仕組みづくり
短期 数ヶ月で実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> ● シャッターアート <ul style="list-style-type: none"> ▶ 四日市ストリートアートプロジェクト ● 路面・アーケード柱にサインアート 	<ul style="list-style-type: none"> ● 商品等を屋外で設置・販売する ● なんでも四日の市にキッチンカーを誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ● 立体駐車場屋上でビアガーデン ● 夜市(ナイトマーケット) <ul style="list-style-type: none"> ▶ FILM & LOCAL FOOD ● 定期的にイベントをして存在を知ってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ● SNSを活用して自分から情報収集できる世代に向けて発信する ● 若い人に来てもらえる店づくり ● 地域の子どもたちと一緒におそうじイベント <ul style="list-style-type: none"> ▶ 諏訪新道お掃除大作戦
中期 数年後実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 老若男女が交流できる拠点 ● まちあるきしたくなるマップをつくる ● 地域資源の発掘と発信 ● 他エリアと連携した地域イベントを定期的に開催 <ul style="list-style-type: none"> ▶ お諏訪さん市の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● コーヒースタンドの設置 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 民間主導のリノベーション ● スワ屋台を活用した定期市の継続 ● 平日にキッチンカーを誘致 ● ストリートファニチャーの設置 <ul style="list-style-type: none"> ▶ スワウォークアブルプロジェクト ● こどもひろばをコミュニティスペースとして改修する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 商店街が場所を借り上げて安価に貸すチャレンジショップ ● 空地を活用した交流拠点をつくる <ul style="list-style-type: none"> ▶ SUWA MOBILE MARKET ● 緑をテーマにした人の集まり ● 地域住民が育てるエディブルガーデン ● パブリックスペースやシャッター活用 のデザインアイデア集をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実効性のあるビジョンづくり ● 商店街目線だけでなく、住民、行政目線も取り入れたビジョン <ul style="list-style-type: none"> ▶ 四日市まちなか未来ビジョン ● 若い人材も入居しやすいスキーム ● 地域イベントに貢献する人材の公募 ● 街路空間を使った企画の公募 ● まちづくりを担う団体や人材の発掘・育成
長期 数十年後実現したい環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 物販店舗が多く文化的な通りになっている ● マンションに住んでいる住民が1Fでカフェに入ったり、通りで音楽を聞けたりする環境 	<ul style="list-style-type: none"> ● (特に子どもたちの)まちなか滞在時間を伸ばす工夫がある ● 子どもたちが楽しめるコンテンツがまちなかにある ● 今いる住民たちが住んでて楽しい、充実した暮らしが送れる ● まちなかに住むことで、色んな場所に歩いて行ける、その価値を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ● わざわざここまで来なくなる、趣味のお店が増える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたちが四日市から離れても、いずれ帰ってきたくなる ● 自慢したくなる、カッコいい街